

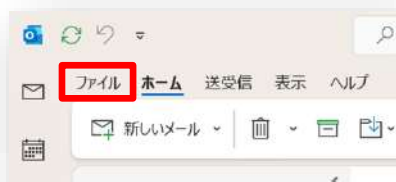
メール SSL/TLS 対応 設定変更手順

【Outlook(classic)】をお使いの方

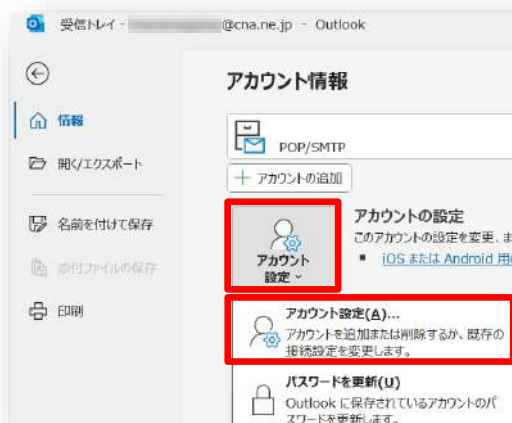
CNA 秋田ケーブルテレビ

1.
Outlook(classic)
を起動します。

画面左上「ファイル」をクリックします。



2.
アカウント情報画面が表示されます。
「アカウント設定」「アカウント設定(A)...」をクリックします。



3.
電子メールアカウント画面が表示されます。
CNA アカウントをクリックします。

「修復(R)...」をクリックします。



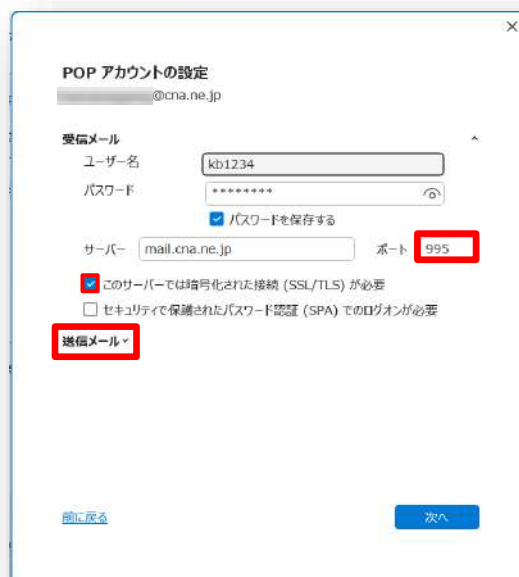
4.
「詳細オプション」をクリックします。
「自分で自分のアカウントを手動で修復」にチェックを入れ、
「修復」をクリックします。



5.
POP アカウントの設定画面が表示されます。
受信メール項目のポートに「995」と入力直します。

「このサーバーでは暗号化された接続(SSL/TLS)が必要」
にチェックを入れます。

「送信メール」をクリックします。



6.

送信メールのポートを「465」に入力し直します。

「暗号化方式」の左枠をクリックし「SSL/TLS」をクリックします。

「送信(SMTP)サーバーには認証が必要です」にチェックを入れます。

「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」をクリックします。

「次へ」をクリックします。

POP アカウントの設定

@cna.ne.jp

受信メール

送信メール

サーバー mail.cna.ne.jp ポート 465

暗号化方法 SSL/TLS

サーバーのタイムアウト 1 分

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) のログインが必要

☒ 送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です

☒ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する

☐ ユーザー名とパスワードを使用してログイン

☐ メールを送信する前に受信メール サーバーにログインする

前に戻る 次へ

7.

「アカウントが正常に修復されました」と表示されたら、設定は終了です。

「完了」をクリックします。

Outlook

アカウントが正常に修復されました

完了